

ScanSnap S1500/S1500M **オペレーターガイド**

タイムスタンプ補足説明

はじめに



本書は、カラーイメージスキャナ スキャンスナップ ScanSnap S1500/S1500M（以下、ScanSnap と呼びます。）を使用して PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付与する操作方法について説明しています。

ご使用になる前に、本書をお読みにになり、ScanSnap を正しくご使用くださるよう、お願いいたします。

本書が、ScanSnap を活用していただくために、皆様のお役に立つことを願っております。

2008 年	12 月	初版
--------	------	----

Microsoft、Windows、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、および Acrobat ロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。

ScanSnap および ScanSnap ロゴは、株式会社 PFU の日本における登録商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

開発 / 製造元

株式会社 PFU

〒212-8563 神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地（ソリッドスクエア東館）

TEL:044-540-4538

All Rights Reserved, Copyright© PFU LIMITED 2008



ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

マニュアルの種類

ScanSnap を使用して PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付与する際には、以下のマニュアルを必要に応じてお読みください。

マニュアル	説明	参照方法
ScanSnap S1500/ S1500M オペレーターガイド	ScanSnap の基本的な操作、読み取り方法、設定方法、困ったときの対処方法、ScanSnap の取り扱い方について説明しています。	「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「ScanSnap Manager」 → 「オペレーターガイド」を参照してください。
ScanSnap Organizer ユーザーズガイド (*1)	製品を初めて使うときや、概要、特長、画面、動作環境、機能について知りたいときにお読みください。	「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「ScanSnap Organizer」 → 「ユーザーズガイド」を参照してください。
ScanSnap S1500/ S1500M オペレーターガイド タイムスタンプ補足説明 (本書)		下記のホームページを参照してください。 http://scansnap.fujitsu.com/jp/brochures/
PFU タイムスタンプの 使い方	PFU タイムスタンプ for Adobe® Acrobat® (取得 / 検証用) の操作方法について説明しています。	「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat」 (*2) → 「使い方」を参照してください。

マニュアル	説明	参照方法
ScanSnap Manager ヘルプ	製品の操作中（項目を入力するときなど）に分からないことがあったときにお読みください。 すべての操作手順、画面説明、メッセージについて説明しています。	以下のいずれかの方法で参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> タスクバーの「ScanSnap Manager」のアイコン  を右クリックして、「ヘルプ」→「トピックの検索」を選択します。 ScanSnap Manager のヘルプボタン () をクリックします。 画面表示中にキーボードの「F1」キーを押します。 各画面の [ヘルプ] ボタンをクリックします。
ScanSnap Organizer ヘルプ (*1)		ヘルプの起動方法については、ScanSnap Organizer ユーザーズガイドを参照してください。
Adobe Acrobat のヘルプ		メニューバーの「ヘルプ」→「Adobe Acrobat ヘルプ」を参照してください。

*1 :ScanSnap S1500 に添付されています。

*2 :PFU タイムスタンプをインストールする際に、「プログラムフォルダ」の名前を変更した場合、「PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat」の部分が変更した名前になります。

準備について

ScanSnap S1500 をお買い上げのお客様は、以下の準備を行っていただくことにより、ScanSnap Manager および ScanSnap Organizer で PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付与できます。

ScanSnap S1500M をお買い上げのお客様は、以下の準備を行っていただくことにより、Microsoft® Windows® 上で Windows 版 ScanSnap Manager を使用した場合のみ、PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付与できます。

これにより、PDF ファイルの存在証明と完全性証明が実現でき、PDF ファイルへの証拠能力付与が可能となります。

準備 1 PFU タイムスタンプサービスのお申し込みとライセンス購入をする。
PFU タイムスタンプサービスのライセンス購入については以下をご覧ください。
<http://www.pfu.fujitsu.com/tsa/>

準備 2 ScanSnap S1500 を使用する場合
Adobe® Acrobat® 9 Standard を、ご使用のコンピュータへインストールする。
Adobe® Acrobat® 9 Standard のインストール方法については、ScanSnap S1500/S1500M オペレーターガイドを参照してください。

ScanSnap S1500M を使用する場合
Adobe® Acrobat® を購入後、ご使用のコンピュータへインストールする。
Adobe® Acrobat® のインストール方法については、Adobe® Acrobat® のドキュメントをご覧ください。

準備 3 PFU タイムスタンプ for Adobe® Acrobat®（取得 / 検証用）（V2.0L40 以降）をダウンロード（無償）して、ご使用のコンピュータへインストールする。
なお、PFU タイムスタンプ for Adobe® Acrobat®（取得 / 検証用）V2.0L40 は、Adobe® Acrobat® 9 Standard が出荷される前に公開したため、そのドキュメントには Adobe® Acrobat® 9 Standard について記載していません。しかし当社では Adobe® Acrobat® 9 Standard での動作を確認済みです。

■ 本書の読み方

本書の構成

本書は、以下のような構成になっています。

第1章 PFU タイムスタンプのダウンロード

PFU タイムスタンプ（取得 / 検証用）インストーラのダウンロード方法について説明しています。

第2章 プログラムのインストール

PFU タイムスタンプ（取得 / 検証用）の動作環境およびインストール方法について説明しています。

第3章 ScanSnap Manager からの操作

ScanSnap で原稿を読み取る際に、出力される PDF ファイルに電子署名とタイムスタンプを付ける方法について説明しています。

第4章 ScanSnap Organizer からの操作



ScanSnap Organizer で選択したファイルにタイムスタンプを付ける方法について説明しています。

PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付与する前に、第1章から第4章までをお読みください。

本書では PFU タイムスタンプ for Adobe® Acrobat®（取得 / 検証用）の操作方法は説明していません。操作方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。

本書で使用している記号について

本書では、説明文中に以下の記号を使用しています。

記号	説明
	特に注意が必要な事項が書かれています。 必ずお読みください。
	操作に関するワンポイントアドバイスが書かれています。

連続する操作の表記について

本文中の操作手順において、連続する操作手順を「→」でつなげて記述しています。
例：「スタート」メニュー→「コンピュータ」の順に選択します。

本書に掲載している画面について

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。

本書では、Windows Vista の画面を例として説明します。


お使いのオペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。表示された画面が、本書に記載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

本書での略記について

本書では、以下の用語について省略して記述しています。

Windows Vista	: Microsoft® Windows Vista® Home Basic operating system 日本語版 Microsoft® Windows Vista® Home Premium operating system 日本語版 Microsoft® Windows Vista® Business operating system 日本語版 Microsoft® Windows Vista® Enterprise operating system 日本語版 Microsoft® Windows Vista® Ultimate operating system 日本語版
Windows XP	: Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版
Windows 2000	: Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Windows	: Windows Vista、Windows XP、および Windows 2000
Internet Explorer	: Microsoft® Internet Explorer® Windows® Internet Explorer®
Adobe Acrobat	: Adobe® Acrobat®
PFU タイムスタンプ	: PFU タイムスタンプ for Adobe® Acrobat®
S1500	: カラーイメージスキャナ ScanSnap S1500
S1500M	: カラーイメージスキャナ ScanSnap S1500M
ScanSnap	: S1500 および S1500M

目次



はじめに.....	2
■ 本書の読み方	5
第 1 章 PFU タイムスタンプのダウンロード.....	8
第 2 章 プログラムのインストール.....	9
2.1 動作環境	10
2.2 PFU タイムスタンプのインストール	11
第 3 章 ScanSnap Manager からの操作	15
3.1 タイムスタンプを付けます	16
3.2 タイムスタンプに関するエラーメッセージ	21
第 4 章 ScanSnap Organizer からの操作	24
4.1 タイムスタンプを付けます	25
4.2 タイムスタンプの設定について	28
4.3 タイムスタンプに関するエラーメッセージ	30

第 1 章



PFU タイムスタンプのダウンロード

PFU タイムスタンプ（取得 / 検証用）インストーラ（exe ファイル）は、以下のホームページで公開しておりますので、ダウンロードしてください。

<http://www.pfutsa.net/index.html>



- PFU タイムスタンプは V2.0L40 以降をご利用ください。V2.0L40 よりも古い版をお使いの場合には、オンラインアップデートを行ってください。オンラインアップデートの手順は、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。
- 上記 URL では PFU タイムスタンプ（検証用）も併せて公開されています。しかし、ScanSnap Manager や ScanSnap Organizer でタイムスタンプを取得するために必要なのは、PFU タイムスタンプ（取得 / 検証用）です。お間違えのないようにしてください。
- ダウンロードしたインストーラ（exe ファイル）を実行すると、インストーラの画面が表示されますので、その指示にしたがってインストールを行ってください。インストールが正常に行われると、それ以降は ScanSnap Manager や ScanSnap Organizer でタイムスタンプを取得することができるようになります。
- Adobe Acrobat でタイムスタンプを取得する操作方法は、PFU タイムスタンプ（取得 / 検証用）のドキュメントを参照してください。

第 2 章



プログラムのインストール

この章では、PFU タイムスタンプの動作環境およびインストール方法について説明します。

2.1	動作環境.....	10
-----	-----------	----

2.2	PFU タイムスタンプのインストール.....	11
-----	-------------------------	----

2.1 動作環境

PFU タイムスタンプを使用するには、Adobe Acrobat を事前にインストールしておく必要がありますので、Adobe Acrobat が動作する環境と同等の環境が必要です。また、インターネット接続されている必要があります。インターネット接続には、インターネットオプション（コントロールパネルより選択可）の接続設定を使用します。

- **32 ビットオペレーティングシステム**

- Windows Vista
- Windows XP（Service Pack 2 以降）
- Windows 2000（Service Pack 4 以降）

- **64 ビットオペレーティングシステム**

- Windows Vista

- **Acrobat**

- Adobe Acrobat 9 Standard
- Adobe Acrobat 9 Pro
- Adobe Acrobat 8 Standard
- Adobe Acrobat 8 Professional
- Adobe Acrobat 7.0 Standard
- Adobe Acrobat 7.0 Professional
- Adobe Acrobat 6.0 Standard
- Adobe Acrobat 6.0 Professional

※すべて日本語版

* Windows Vista で使用する場合は、Adobe Acrobat 8（バージョン 8.1 以降）が必要です。

* ScanSnap Organizer からタイムスタンプを付ける場合、Adobe Acrobat 7.0 以降が必要です。

上記以外の環境にインストールした場合、動作は保証していません。

2.2 PFU タイムスタンプのインストール



- ご使用のコンピュータに Adobe Acrobat がすでにインストールされていることを確認してください。
- コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンしてください。

1. PFU タイムスタンプのダウンロードが完了したら、ダウンロードした exe ファイルを実行します。

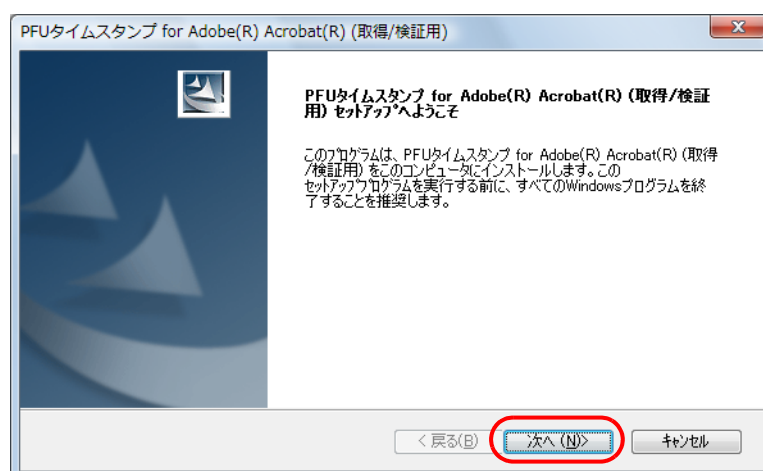


すでに PFU タイムスタンプ（検証用）がインストールされている場合は、確認画面が表示されます。

[はい] ボタンをクリックすると、すでにインストールされている PFU タイムスタンプ（検証用）を削除して、新たに PFU タイムスタンプ（取得 / 検証用）がインストールされます。

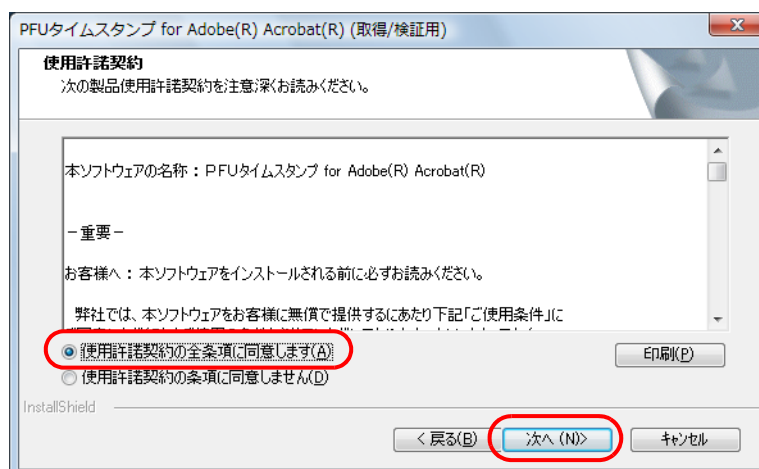
[いいえ] ボタンをクリックすると、インストールが中止されます。

2. 以下の画面が表示されるので、[次へ] ボタンをクリックします。



⇒「使用許諾契約」画面が表示されます。

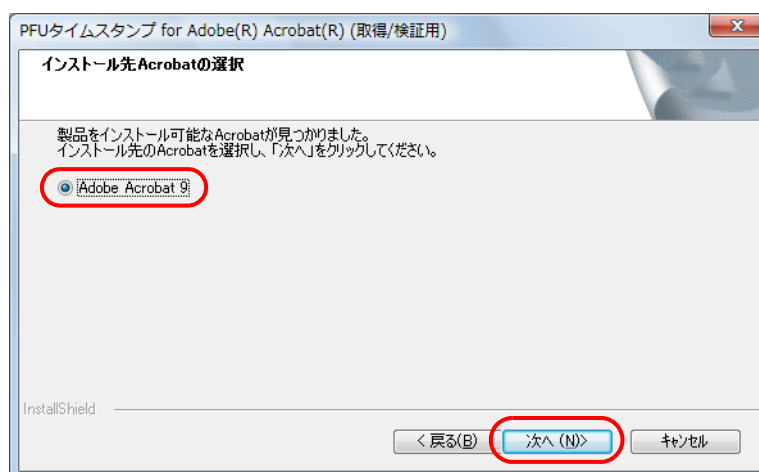
3. 「使用許諾契約」の内容を確認し、契約に同意する場合は「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



⇒「インストール先 Acrobat の選択」画面が表示されます。

⇒ [キャンセル] ボタンをクリックすると、インストールが中止されます。

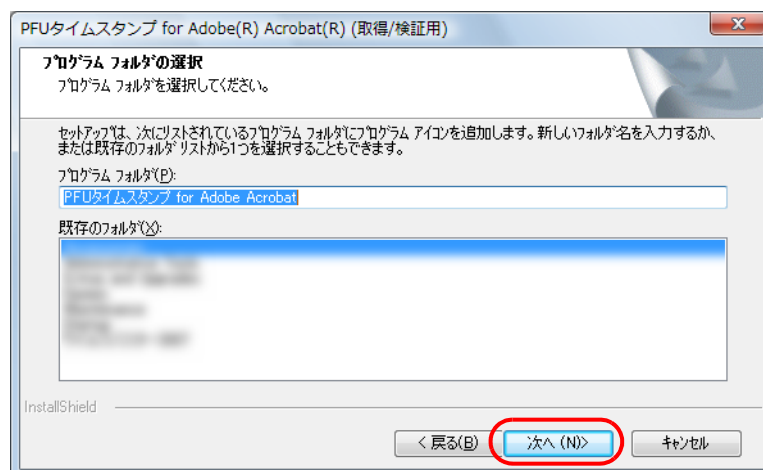
4. インストール可能な Acrobatの中から、インストール対象となる Acrobatを選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



⇒「プログラム フォルダの選択」画面が表示されます。

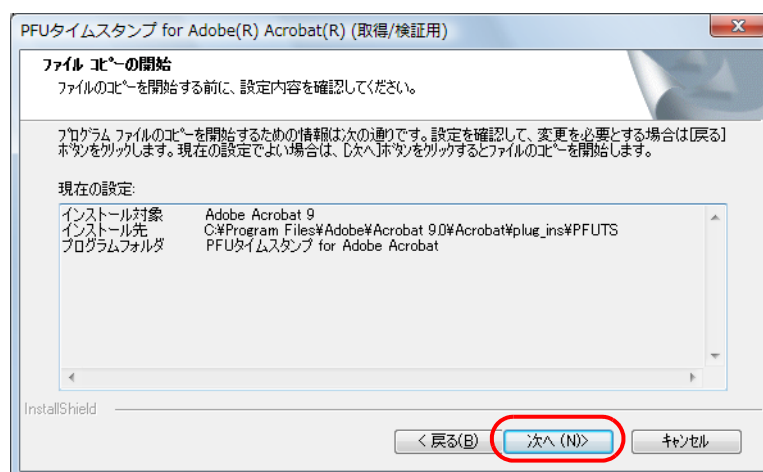
5. ショートカットを登録するフォルダを選択して、[次へ] ボタンをクリックします。

通常は、そのまま [次へ] ボタンをクリックします。新たにフォルダを作成する場合は、「プログラム フォルダ」にフォルダ名を入力して、[次へ] ボタンをクリックします。



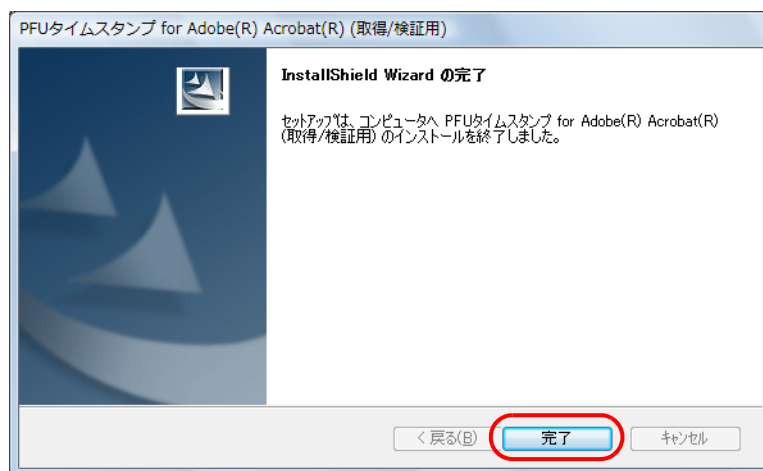
⇒「ファイル コピーの開始」画面が表示されます。

6. 設定内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



⇒ PFU タイムスタンプのプログラムがインストールされ、インストール完了の画面が表示されます。

7. [完了] ボタンをクリックします。



⇒ インストールが終了します。



PFU タイムスタンプの詳しい使い方については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。

第 3 章



ScanSnap Manager からの操作

この章では、ScanSnap で原稿を読み取る際に、出力される PDF ファイルに電子署名とタイムスタンプを付ける方法について説明します。

3.1	タイムスタンプを付けます	16
-----	--------------------	----

3.2	タイムスタンプに関するエラーメッセージ	21
-----	---------------------------	----

3.1 タイムスタンプを付けます

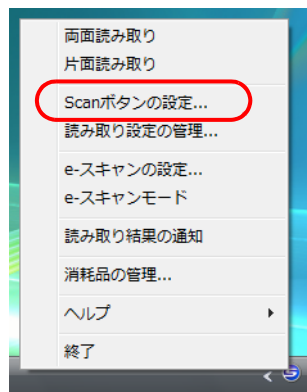
ScanSnap で読み取った原稿を PDF ファイルとして保存する場合、PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付けることができます。電子署名・タイムスタンプは、PDF ファイルに埋め込まれます。[Scan] ボタンの場合は、左クリックメニューのみ設定できます。



本機能を使用するためには、Adobe Acrobat および PFU タイムスタンプをインストールして、あらかじめ電子署名・タイムスタンプの設定を行っておく必要があります。電子署名・タイムスタンプを使用する際の設定方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。

1. 「ScanSnap Manager」のアイコンを右クリックして、「Scan ボタンの設定」を選択します。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。



2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずします。



3. 「読み取り設定」ドロップダウンリストから、読み取り設定を選択し、「詳細」ボタンをクリックします。

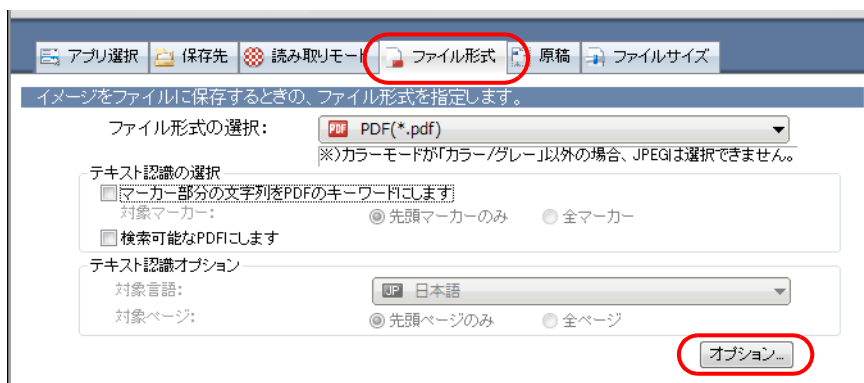


⇒ ScanSnap 設定画面が詳細表示に切り替わります。



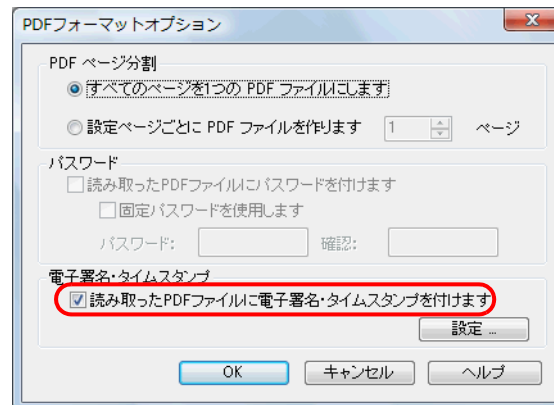
設定した内容を、新しい読み取り設定として保存することができます。
保存方法については、ScanSnap S1500/S1500M オペレーターガイドの「ScanSnap の使用方法< Windows 編>」の「ScanSnap の設定」を参照してください。

4. 「ファイル形式」タブを選択し、「オプション」ボタンをクリックします。



「ファイル形式の選択 : 」に、「PDF (*.pdf)」が選択されていることを確認してください。

5. 「PDF フォーマットオプション」の「読み取ったPDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付けます」チェックボックスにチェックを付けます。



- 本機能を使用するためには、Adobe Acrobat および PFU タイムスタンプをインストールして、あらかじめ電子署名・タイムスタンプの設定を行っておく必要があります。
- 「読み取ったPDF ファイルにパスワードを付けます」チェックボックスにチェックを付けると、「読み取ったPDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付けます」チェックボックスは無効となります（パスワードと電子署名・タイムスタンプを同時に使用することはできません）。
- 「読み取ったPDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付けます」チェックボックスにチェックが付いている場合のみ、「設定」ボタンが有効になります。

6. 「設定」ボタンをクリックします。

⇒「タイムスタンプの設定」画面が表示されます。

7. 証明書の一覧から、電子署名・タイムスタンプに使用する証明書を選択します。

「タイムスタンプの設定」画面で、タイムスタンプサーバへログインする際のユーザーIDやパスワードをあらかじめ設定しておくことや、ログイン画面を表示させないようにすることもできます。



- 証明書は、あらかじめ Adobe Acrobat で設定しておかないと「タイムスタンプの設定」画面に表示されません。
- 電子署名・タイムスタンプを使用する際の設定方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。



- 以下の場合、「タイムスタンプサーバへのログイン」画面は表示されません（ユーザーIDとパスワードの入力は必要ありません）。
- 「タイムスタンプの設定」画面で、「ログイン時に画面を表示しない」チェックボックスにチェックを付けた場合
 - PFU タイムスタンプの定額制サービスをログイン認証なしでご利用の場合
「タイムスタンプサーバにログインしますがよろしいですか?」というメッセージが表示されるため、メッセージに回答してください。

8. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

9. ScanSnap に原稿をセットします。

10. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

読み取りが終わると、「タイムスタンプサーバへのログイン」画面が表示されます。



- 電子署名・タイムスタンプを付けた場合、「この文書への署名が完了しました。」というメッセージが表示されます。ほかのウィンドウに隠れて見えない場合は、「Alt」＋「Tab」キーを押してウィンドウを切り替えて、表示されているか確認の上、本メッセージを閉じてください。
「次回から表示しない」チェックボックスにチェックを付けることで、次回から表示しないようにすることもできます。
- ScanSnap Manager で付与できるタイムスタンプの設定は、Adobe Acrobat 上で設定できる PFU タイムスタンプの動作設定に依存しません。
- 電子署名・タイムスタンプの付与に失敗した場合、Adobe Acrobat などで、読み取ったデータを確認してください。万一ファイルが壊れていた場合は、再度読み取りを行ってください。



- 読み取った後の PDF ファイルに、ScanSnap Organizer または Adobe Acrobat を使って、後から電子署名・タイムスタンプを付けることもできます。ScanSnap Organizer を使った電子署名・タイムスタンプの付け方については、「[第 4 章 ScanSnap Organizer からの操作](#)」を参照してください。Adobe Acrobat を使った電子署名・タイムスタンプの付け方については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。
- 本機能を使用して電子署名・タイムスタンプを付けた場合、PDF ファイル上にスタンプマークが付きません。電子署名・タイムスタンプは、スタンプマークが見えない状態で、PDF ファイルに埋め込まれます。スタンプマークを表示させたい場合は、Adobe Acrobat を使って、電子署名・タイムスタンプを付けてください。
- 電子署名・タイムスタンプに関する詳しい説明については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。
- 「タイムスタンプサーバへのログイン」画面の表示については、[操作 7.](#)を参照してください。

3.2 タイムスタンプに関するエラーメッセージ

タイムスタンプサーバへのログインに失敗しました。

またはプリペイド方式の場合、ライセンスが残っていない可能性があります。

原因： 以下の可能性があります。

- インターネットに接続できなかった。
- ユーザー ID、パスワードが間違っている。
- ユーザー ID が使用中である。
- プリペイド方式の場合、ライセンスが残っていない。
- プロキシ認証環境下でログイン認証ありでご利用の場合、「プロキシ認証」画面で [キャンセル] ボタンをクリックした。

エラーコード：0xXXXX、詳細エラーコード：0xXXXX

対処： 「プロキシ認証」画面で [キャンセル] ボタンをクリックした場合、対策はありません。それ以外の場合は、以下を確認して再度実行してください。

- Internet Explorer が正しく動作するか。
- ユーザー ID、パスワードに誤りがないか。
- ユーザー ID が使用中ではないか。
- プリペイド方式の場合、残りのライセンス数があるか。
- 残りライセンス数は、Adobe Acrobat 上で「PFU タイムスタンプ」の「タイムスタンプサーバへログイン」を実行すると確認できます。

それでも、このエラーが発生するときは、ScanSnap Manager を再起動して、再度実行してください。

タイムスタンプの追加に失敗しました。

原因： タイムスタンプを追加する処理に失敗しました。以下の可能性があります。

- タイムスタンプの定額制サービスをご利用の場合で、サーバ証明書を使ってタイムスタンプサーバに接続しようとしたが、サーバ証明書がインストールされていなかった。
- タイムスタンプの定額制サービスをプロキシ認証環境下でログイン認証なしでご利用の場合には、以下の可能性があります。
 - インターネットに接続できなかった。
 - 「プロキシ認証」画面で入力した、ユーザー ID、パスワードが間違っている。
 - 「プロキシ認証」画面で [キャンセル] ボタンをクリックした。

対処: 「プロキシ認証」画面で [キャンセル] ボタンをクリックした場合、対策はありません。それ以外の場合は、以下を確認して再度実行してください。

- タイムスタンプの定額制サービスをご利用の場合で、サーバ証明書を使ってタイムスタンプサーバに接続する場合、サーバ証明書をインストールしてください。
- タイムスタンプの定額制サービスをプロキシ認証環境下でログイン認証なしでご利用の場合、以下を確認してください。
 - Internet Explorer が正しく動作するか。
 - ユーザー ID、パスワードに誤りがないか。

それでも、このエラーが発生するときは、ScanSnap Manager、PFU タイムスタンプを再インストールしてください。

タイムスタンプモジュールのインターフェースエラーが発生しました。

原因: タイムスタンプモジュールのインターフェースエラーが発生しました。
エラーコード : 0xXXXX、詳細エラーコード : 0xXXXX

対処: 再起動して、再度実行してください。それでも状況が改善されない場合は、ScanSnap Manager を再インストールしてください。

電子署名・タイムスタンプは無効となります。

原因: 証明書の確認に失敗しました。以下の可能性があります。

- 証明書が選択されていない。
- 選択されている証明書が存在しない。
- 選択されている証明書が失効している。

対処: 使用する証明書を確認してください。継続読み取りを行うと、電子署名・タイムスタンプを付けずに出力します。

「楽 2 ビューア」の場合、電子署名・タイムスタンプは無効となります。

原因: アプリケーションの選択で、電子署名・タイムスタンプに対応していない「楽 2 ビューア」を指定しました。

対処: 楽 2 ビューア と連携を行う場合は、「読み取った PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプをつけます」のチェックをはずしてください。継続読み取りを行うと、電子署名・タイムスタンプを付けずに「楽 2 ビューア」に連携します。

**PFU タイムスタンプ for Adobe(R) Acrobat(R) が他のアプリケーションで使用
中のため、処理できません。**

原因： PFU タイムスタンプが ScanSnap Organizer などほかのアプリケーションで使用
中のため、処理できません。

対処： しばらく待って、再度実行してください。

第 4 章

ScanSnap Organizer からの操作

この章では、ScanSnap Organizer で選択したファイルにタイムスタンプを付ける方法について説明します。



S1500 をご使用の場合のみ、読み取った後の PDF ファイルに、ScanSnap Organizer を使用して電子署名・タイムスタンプを付けることができます。

4.1	タイムスタンプを付けます	25
4.2	タイムスタンプの設定について	28
4.3	タイムスタンプに関するエラーメッセージ	30


4.1 タイムスタンプを付けます

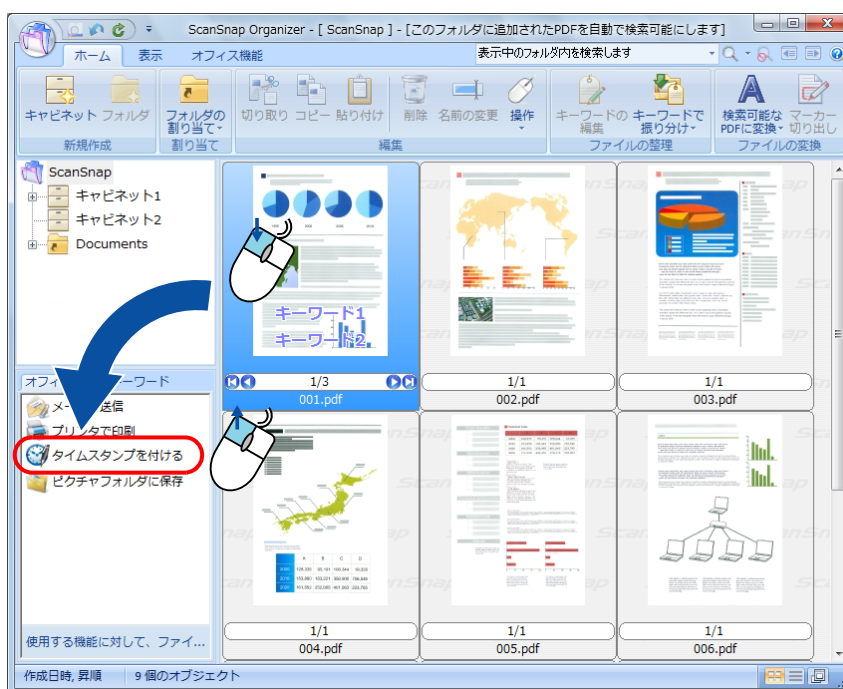
選択したファイルに、タイムスタンプを付ける方法について説明します。



- 本機能を使用するためにはPFU タイムスタンプをインストールした後、あらかじめ、電子署名・タイムスタンプの設定を行い、さらに「タイムスタンプの設定」画面（28 ページ）でタイムスタンプを付けるときに使用する証明書を選択しておく必要があります。電子署名・タイムスタンプを使用する際の設定方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。
- タイムスタンプを付けるには Adobe Acrobat 7.0 以降がインストールされている必要があります。
- ScanSnap Organizer でのタイムスタンプの取得は「タイムスタンプの設定」画面（28 ページ）上の設定に従って行われます。Adobe Acrobat での PFU タイムスタンプの設定には従いません。
- タイムスタンプを付けた PDF ファイルには、以下の操作はできません。
 - メール送信時にパスワードを付ける
 - 検索可能な PDF ファイルに変換する
 - キーワードを設定する


1. ファイル一覧で、タイムスタンプを付ける PDF ファイルを選択します。

2. オフィス機能 / キーワード一覧の「オフィス機能」タブの「 タイムスタンプを付ける」に、選択したファイルをドラッグ&ドロップします。



⇒「タイムスタンプサーバへのログイン」画面が表示されます。



- 以下の方法でも同じ操作ができます。
 - オフィス機能/キーワード一覧の「オフィス機能」タブの「 タイムスタンプを付ける」アイコンをクリック
 - 右クリックして表示されるメニューの「その他のオフィス機能」→「タイムスタンプを付ける」を選択
 - 「オフィス機能」タブから、[タイムスタンプを付ける] ボタンをクリック
- 以下の場合は、「タイムスタンプサーバへのログイン」画面は表示されません（ユーザー ID とパスワードの入力は必要ありません）。操作 4. に進みます。
 - 「タイムスタンプの設定」画面で、「ログイン時に画面を表示しない」チェックボックスにチェックを付けた場合
 - PFU タイムスタンプの定額制サービスをログイン認証なしでご利用の場合「タイムスタンプサーバにログインしますがよろしいですか？」というメッセージが表示されるため、メッセージに回答してください。

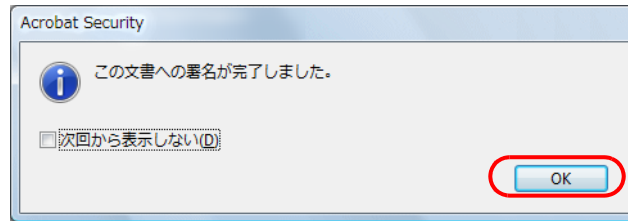
3. タイムスタンプサーバにログインするときのユーザー ID とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックします。

4. PFU タイムスタンプでプロキシ認証を使用する設定にした場合は、「プロキシ認証」画面が表示されます。ユーザー ID とパスワードを入力して [OK] ボタンをクリックします。

⇒「文書への署名とタイムスタンプ」画面（取得中）が表示され、タイムスタンプの取得が始まります。

複数のファイルを選択した場合のみ、[中止] ボタンをクリックすると、現在タイムスタンプを取得中のファイルの処理完了後にタイムスタンプの取得が中止され、操作 5. の「文書への署名とタイムスタンプ」画面（処理完了）が表示されます。

⇒ タイムスタンプの取得が完了すると、ファイルごとに「この文書への署名が完了しました。」というメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックすると次の処理に進みます。

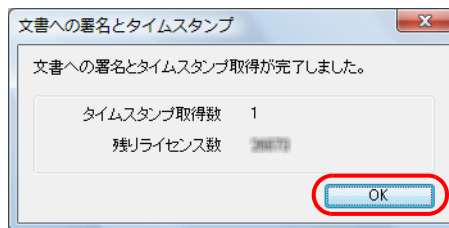


「この文書への署名が完了しました。」というメッセージが表示されます。ほかのウィンドウに隠れて見えない場合は、「Alt」 + 「Tab」 キーを押してウィンドウを切り替えて、表示されているか確認の上、本メッセージを閉じてください。
「次回から表示しない」チェックボックスにチェックを付けることで、次回から表示しないようにすることもできます。


5. [OK] ボタンをクリックします。

⇒ 選択したすべてのファイルの処理が終了すると、「文書への署名とタイムスタンプ」画面（処理完了）が表示されます。

タイムスタンプ定額制サービス使用時は、残りのライセンス数は表示されません。



6. [OK] ボタンをクリックします。

⇒ サムネイルに電子署名マーク  が表示されます。



- タイムスタンプが付けられるファイルは、セキュリティ（パスワードなど）が設定されていない PDF ファイルのみです。
- タイムスタンプを付ける際は、「タイムスタンプの設定」画面で選択した証明書が使用されます。
- 本機能を使用して電子署名・タイムスタンプを付けた場合、PDF ファイル上に、スタンプマークが付きません。電子署名・タイムスタンプは、見えない状態で、PDF ファイルに埋め込まれます。スタンプマークを表示させたい場合は、PFU タイムスタンプを使って、電子署名・タイムスタンプを付けてください。
- 電子署名・タイムスタンプに関する詳しい説明については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。

4.2 タイムスタンプの設定について

電子署名・タイムスタンプを付けるときに使用する証明書の選択や、タイムスタンプサーバにログインするときのユーザー ID、パスワードについて設定します。



- 「タイムスタンプ」タブは、PFU タイムスタンプと Adobe Acrobat 7.0 以降がインストールされている場合に表示されます。
- タイムスタンプを付けるときの設定をするには、証明書がインストールされている必要があります。
- ScanSnap Organizer で取得できるタイムスタンプの設定は、Adobe Acrobat 上で設定できる PFU タイムスタンプの動作設定に依存しません。

1. をクリックします。

⇒ アプリケーションメニューが表示されます。

2. [オプション] ボタンをクリックします。

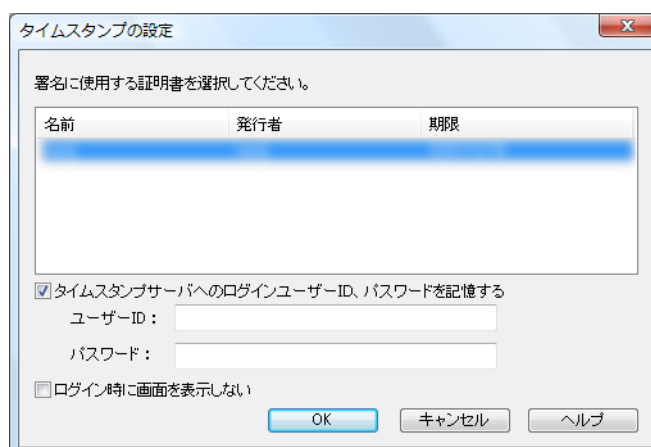
⇒ 「オプション」画面が表示されます。

3. 「アクション」の [タイムスタンプを付ける] ボタンをクリックします。

⇒ 「タイムスタンプの設定」画面が表示されます。

4. タイムスタンプを付けるための設定を行います。

「タイムスタンプの設定」画面で、タイムスタンプサーバへログインする際のユーザー ID やパスワードをあらかじめ設定しておくことや、ログイン画面を表示させないようにすることもできます。



タイムスタンプの設定

署名に使用する証明書を選択してください。

名前	発行者	期限

タイムスタンプサーバへのログインユーザーID、パスワードを記憶する

ユーザーID:

パスワード:

ログイン時に画面を表示しない

OK キャンセル ヘルプ



- 証明書は、あらかじめ Adobe Acrobat で設定しておかないと「タイムスタンプの設定」画面に表示されません。
- 電子署名・タイムスタンプを使用する際の設定方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。



- 以下の場合、「タイムスタンプサーバへのログイン」画面は表示されません（ユーザーID とパスワードの入力は必要ありません）。
- 「タイムスタンプの設定」画面で、「ログイン時に画面を表示しない」チェックボックスにチェックを付けた場合
 - PFU タイムスタンプの定額制サービスをログイン認証なしでご利用の場合「タイムスタンプサーバにログインしますがよろしいですか？」というメッセージが表示されるため、メッセージに回答してください。

5. [OK] ボタンをクリックします。

⇒ 設定した内容を有効にして、「タイムスタンプの設定」画面を閉じます。

4.3 タイムスタンプに関するエラーメッセージ

使用できる証明書が存在しません。

原因： 以下の可能性があります。

- 使用可能な証明書が存在しない。
- 証明書が失効している。

対処： タイムスタンプを付けるときの設定をするには、事前に使用可能な証明書を追加しておく必要があります。

証明書の状態を確認して、再度実行してください。

証明書が失効している場合は、証明書を追加して、再度実行してください。

証明書が選択されていないか、または選択した証明書が使用できません。

原因： 以下の可能性があります。

- 証明書が選択されていない。
- 選択されている証明書が存在しない。
- 選択されている証明書が失効している。

対処： 原因に応じて以下のいずれかの対処を行ってください。

- メイン画面の「オプション」画面の「アクション」にある「タイムスタンプを付ける」ボタンをクリックして、使用可能な証明書を選択してから再度実行してください。
- 証明書が存在しないか、または失効している場合は、証明書を追加して、再度実行してください。

タイムスタンプサーバへのログインに失敗しました。

またはプリペイド方式の場合、ライセンスが残っていない可能性があります。

原因： 以下の可能性があります。

- インターネットに接続できなかった。
- ユーザー ID、パスワードが間違っている。
- ユーザー ID が使用中である。
- プリペイド方式の場合、ライセンスが残っていない。
- プロキシ認証環境下でログイン認証ありでご利用の場合、「プロキシ認証」画面で「キャンセル」ボタンをクリックした。

対処： 「プロキシ認証」画面で「キャンセル」ボタンをクリックした場合、対策はありません。それ以外の場合は、以下を確認して再度実行してください。

- Internet Explorer が正しく動作するか。
- ユーザー ID、パスワードに誤りがないか。

- ユーザー ID が使用中でないか。
- プリペイド方式の場合、残りのライセンス数があるか。
残りライセンス数は、Adobe Acrobat 上で「PFU タイムスタンプ」の「タイムスタンプサーバへログイン」を実行すると確認できます。

それでも、このエラーが発生するときは、ScanSnap Organizer を再起動して、再度実行してください。

タイムスタンプの追加に失敗しました。

原因： タイムスタンプを追加する処理に失敗しました。以下の可能性があります。

- PFU タイムスタンプの定額制サービスをご利用の場合で、サーバ証明書を使ってタイムスタンプサーバに接続しようとしたが、サーバ証明書がインストールされていなかった。
- PFU タイムスタンプの定額制サービスをプロキシ認証環境下でログイン認証なしでご利用の場合には、以下の可能性があります。
 - インターネットに接続できなかった。
 - 「プロキシ認証」画面で入力した、ユーザー ID、パスワードが間違っている。
 - 「プロキシ認証」画面で [キャンセル] ボタンをクリックした。

対処： 「プロキシ認証」画面で [キャンセル] ボタンをクリックした場合、対策はありません。それ以外の場合は、以下を確認して再度実行してください。

- PFU タイムスタンプの定額制サービスをご利用の場合で、サーバ証明書を使ってタイムスタンプサーバに接続する場合、サーバ証明書をインストールしてください。
- PFU タイムスタンプの定額制サービスをプロキシ認証環境下でログイン認証なしでご利用の場合、以下を確認してください。
 - Internet Explorer が正しく動作するか。
 - ユーザー ID、パスワードに誤りがないか。

それでも、このエラーが発生するときは、ScanSnap Organizer、PFU タイムスタンプを再インストールしてください。

内部エラーが発生しました。

原因： 内部エラーが発生しました。

以下の可能性があります。

- PDF ファイルが読み取り専用になっている。
- PDF ファイルにアクセスできない。
- PDF ファイルがほかで使用。

対処： 以下を確認して再度実行してください。

- PDF ファイルのプロパティから、読み取り専用を解除する。

- PDF ファイルおよび PDF ファイルのあるフォルダの書き込みおよび読み取りの権限を確認する。
- PDF ファイルの使用状況を確認する。

PFU タイムスタンプ for Adobe(R) Acrobat(R) が他のアプリケーションで使用のため、処理できません。

原因: PFU タイムスタンプが ScanSnap Manager などほかのアプリケーションで使用するため、処理できません。

対処: しばらく待って、再度実行してください。

PDF ファイルではありません。

原因: PDF ファイルではないため、処理できません。

対処: [はい] ボタンをクリックすると、次の PDF ファイルがあれば続けて処理を行います。

[いいえ] ボタンをクリックすると、処理を中止します。

ファイルが見つかりません。

原因: PDF ファイルが見つかりません。

対処: PDF ファイルの存在を確認して、再度実行してください。

ファイルを更新することができませんでした。

原因: 以下のようなファイルである可能性があります。

- 「権限パスワード」が設定された PDF ファイル。
- ページ数が多い PDF ファイル。

対処: ファイルの状態を確認し、以下のどれかの処理を行ってください。

- 権限パスワードを解除する。
- ページ数を減らす。
- ほかの PDF ファイルを指定する。

ファイルを開くことができませんでした。

原因: 以下のようなファイルである可能性があります。

- 「権限パスワード」以外のセキュリティ（「文書を開くパスワード」など）が設定された PDF ファイル。
- ほかの処理で使用中の PDF ファイル。
- アクセス権がない PDF ファイル。

対処: 処理可能なファイルを選択してください。

システムメモリが不足しているため処理を行うことができません。

- 原因：** 処理に必要なメモリを確保することができませんでした。
- 対処：** 不要なプログラムを終了してから、再度実行してください。
それでも、このエラーが発生するときは、メモリを増設してください。

ScanSnap S1500/S1500M オペレーターガイド

タイムスタンプ補足説明

P2WW-2351-01Z0

発行日 2008 年 12 月

発行責任 株式会社 PFU

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- 無断転載を禁じます。